

問1 知事の政治姿勢について

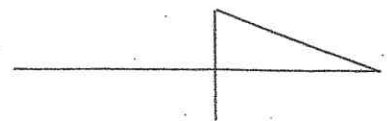
(3) 米軍機の低空飛行訓練の中止について全会一致で議会議決を行った本県では、過酷で危険を伴う飛行であり、重大事故の可能性があるブルーインパルスの展示飛行を中止すべきと考えるが、見解を聞く。

(答) 次に、よさこい祭りにおけるブルーインパルスの展示飛行について、お尋ねがございました。

1 このたびの展示飛行につきましては、よさこい祭りの主催者であるよさこい祭振興会から、第65回の記念大会に華を添える関連イベントとして実施するため、県と高知市に対し自衛隊への展示飛行実施に向けた要望書提出の要請があり、県・市それぞれが自衛隊高知地方協力本部に要望書を提出したところです。

2 ブルーインパルスは、昭和35年に初の公式展示飛行を実施して以降、昨年度末までに1,122回の展示飛行を行っております。

近年の実績としましては、熊本城をシンボルとして震災復興を願った「熊本復興飛翔祭」や愛媛国体の開会式、瀬戸大



橋開通30周年など、災害の復興祈願やスポーツの祭典といった、様々な目的のイベントにおいて展示飛行が行われており、本県における展示飛行はこれまで3回実施されています。

3 今回の展示飛行では、曲技飛行は行わないこととされており、飛行高度や速度についての航空法や関係法令を遵守し、民間航空機の安全運航にも最大限留意するとともに、当日においても気象条件が適さない場合には飛行を中止するなど、安全確保に万全を期することを自衛隊高知地方協力本部に確認しています。

4 展示飛行は、東京オリンピックや国体に代表される全国的な、時に歴史的な機会に披露される大変集客力のあるイベントであります。

展示飛行が高知で披露されることで、よさこいが全国から注目を集め、日本を代表する祭りだと改めて多くの方に印象づけられるのではないかと期待しているところであり、よさこい祭りの記念となる大会で、県民や市民、観光客の皆様ブルーインパルスの展示飛行を楽しんでいただきたいと思いますと考えております。